

河川砂防技術研究開発公募 地域課題分野(河川)
平成26年度採択テーマ 中間評価結果

(中間評価 2年目)

テーマ名および概要		提案者名	評価	中間評価コメント
テーマ	排砂バイパストンネルおよび下流河道における土砂動態把握手法の高度化	京都大学 角 哲也	b	実験による掃流砂の検知手法の検討は着実に進められている。観測手法と流砂の物理機構(メカニズム)との関連性に留意しながら、現行計画のとおり進捗することが妥当と評価する。
概要	「プレートマイクロフォン」や「ICタグ」などの土砂モニタリング技術の開発を行い、現在建設中の天竜川小渋ダムに導入することを目指す。			
テーマ	江の川三川合流部における洪水流・河床変動予測モデルと背水域を含む本・支川河道が洪水流の伝播・変形に与える効果の定量化に関する研究	中央大学 竹村 吉晴	b	合流点付近の貯留効果を精度よく再現できる洪水流解析モデルを構築する等、研究は着実に進められている。現場での課題解決や河川管理の実務への反映に留意しながら、現行計画のとおり進捗することが妥当と評価する。
概要	江の川三川合流部における洪水流・河床変動予測モデルを構築し、背水域を含む本・支川河道が洪水流の伝播・変形に与える効果を定量化する。			

評価の凡例

- a:非常に優れた研究であった。
- b:優れた研究であった。
- c:条件付きで評価できる(研究費の減額等)。
- d:優れた研究ではなかった(研究の打ち切り)。